

## 市制90周年の節目を迎えました

5月24日に宮崎市民文化ホールで市制90周年を祝う記念式典を開催し、市民や功労者など約1500人が出席しました。市政の功労者313人25団体の表彰や、公募により決定したイメージソングを披露。式典の最後には、10年後の市制100周年へ向け、さらなる市の飛躍を願って万歳を三唱しました。市制90周年イメージソングは、市ホームページでも聞くことができます。



## 姉妹(友好)都市とのさらなる交流のために

市と姉妹(友好)都市盟約を結んでいるアメリカ合衆国のバージニアビーチ市とワキガン市、中華人民共和国の葫芦島市、大韓民国の報恩郡との友好親善を深めるため、市役所前の橋公園にシンボルベンチを設置しました。各都市の皆さんとともに除幕式を行い、お互いのさらなる交流を約束しました。

# Miyazaki Topics

宮崎市  
旬の話題 “みやとピ”

## 海の玄関口が賑わいました

5月5日・6日に、宮崎港で「宮崎みなとまつり2014」が開催され、2日間で約11万人が訪れました。今年は市制90周年を記念して、「太平洋の白鳥」といわれる日本最大級の大型帆船「日本丸」が入港し、115人の実習生が高さ約50mのマスト上で帆を広げて畳む訓練、セイルドリルを披露しました。海上に浮かぶ優雅な姿に、会場からは多くの歓声が上がりました。



## 「九州の楽園 宮崎市号」空からPR

市では、6月からソラシドエアの機内誌への情報掲載や、市をPRするイラストを機体にラッピングしたり、客室乗務員が着用するエプロンに印刷したりするなどして、乗客や就航地に本市の魅力を発信しています。この機体は、宮崎 - 東京間をはじめ、ソラシドエアが就航する全国の8空港に着陸します。市制90周年を記念して、宮崎の魅力をさらに全国へアピールすることが期待されます。



[写真提供:宮崎交通(株)]



現在の写真

爽やかな青空、群青色の大海原…。南国宮崎を象徴する風景は、ここに凝縮されているといっても過言ではないでしょう。干潮時には、鬼の洗濯板が続く海岸線を遠くまで見渡すことができます。

この写真は、日南海岸が国定公園に指定された頃のもの。畑に白く見えるのは実った麦。走っているのは、当時の新型バスです。昭和29年に東京で新型バスを購入した宮崎交通は、同年10月開催の「南国宮崎博」の宣伝隊として、このバスを東京と宮崎間で陸送したそうです。

このあたりには昭和40年にフェニックス・ドライブインができ、多くの観光客で賑わいました。現在は道の駅フェニックスになっていますが、印象的な白い円形の建物は、今に受け継がれています。



宮崎市制90周年記念  
みやざきタイムマシン  
道の駅フェニックス付近  
1955年(昭和30年)ごろ